

令和5年度
道産農畜産物輸出拡大加速化事業
(家庭食需要対応)
委託業務
— 実績報告書「概要版」 —

令和6年3月8日

Blandscape

合同会社ブランドスケープ

1. 事業概要

【実施概要】

業務名 : 令和5年度道産農畜産物輸出拡大加速化事業（家庭食需要対応）委託業務
実施者 : 北海道（受託者・合同会社ブランドスケープ）
実施地域 : 香港、台湾、シンガポール
実施期間 : 2023年 7月 4日から2024年 3月 8日まで

【実施事業】

- 合同会議の開催（全3回）
- 輸出拡大に向けた取り組み
 - ・ 現地の料理教室と連携したプロモーションの実施
 - ・ スーパー等での試食販売会の開催やフェアへの出展等によるプロモーションの実施
 - ・ 新たな販売手法の実証
- 輸出を拡大させる方策の検討
- 成果報告会の開催

2. 事業の実施状況（事業別詳細）

■ 合同会議の開催（全3回）

▶ 本事業の執行決議に加えて、輸出に精通した専門家を会議に招聘し、以下の内容について情報共有をし、今後の輸出戦略策定や現地との情報ネットワーク構築に対して考察を行った。また事業の成果についても専門家の見地から評価を頂戴した。

- ✓ 個別事業実施計画の共有と承認
- ✓ 上記の実施報告と成果分析の共有
- ✓ 道産農畜産物の輸出に係る現状報告、最新情報の共有
- ✓ 現地販売手法・消費者トレンドに関する現状、最新情報の共有

【第1回合同会議】

日時：令和5年8月1日（火）13:30～14:30

会場：北海道立道民活動センター かでの2.7（9階：910会議室）

- ✓ 現地料理教室と連携したプロモーションの実施
- ✓ スーパー等での試食販売会の開催やフェアへの出展等によるプロモーションの実施
- ✓ 新たな販売手法の実証について
- ✓ シンガポール視察について

【第2回合同会議】

日時：令和5年11月14日（火）13:30～15:00

会場：北海道立道民活動センター かでの2.7（7階：760会議室）

- ✓ シンガポール・北海道フェア実施報告
- ✓ 香港・北海道フェア企画について
- ✓ 台湾・北海道(牛乳)フェア企画について

【第3回合同会議】

日時：令和6年2月16日（金）10:30～12:00

会場：北海道立道民活動センター かでの2.7（9階：930会議室）

- ✓ 香港・北海道フェア実施報告
- ✓ 台湾・北海道(牛乳)フェア実施報告
- ✓ 成果報告会の開催について

■ 輸出拡大に向けた取り組み

【現地の料理教室と連携したプロモーションの実施】

プロモーションタイトル	日程	会場	参加人数	概要
一般消費者向け牛乳スイーツ教室	① 2023年12月8日（金） ② 2023年12月22日（金）	台北市内 カフェバー	①11名 ②12名 合計23名	台湾の現地の料理教室のKOLと連携し、道産農畜産物（牛乳）を使用したレシピの調理指導やSNSを活用したPRを実施した。



2層のイチゴチーズケーキ



イチゴカスタードミルクフィユパイ

北海道牛乳甜點教室
 第一場 2023年12月8日 19:00 - 21:00
 第二場 2023年12月22日 19:00 - 21:00

Menu

■ 雙層草莓奶酪
 ■ 示獻教學卡士達草莓千層派 (實作擠花、聖誕裝飾)

人数：每場最多16人
 地點：友士酒之庭 台北市大同區萬全街1號 ☺
 費用：NT\$1,000元/人，兩人同行優惠每人NT\$900元
 包含所有材料費與贈送飲品之杯

報名方式：
 請加入友士官方LINE ☺報名參加
 第一場報名至2023年12月5日
 第二場報名至2023年12月19日
 *第一場報名截止2023年12月5日、第二場報名截止2023年12月19日

茉莉兒愛烘焙
 邱穎珊老師

北海道牛乳甜點教室
 2023年12月8日 19:00 - 21:00
 2023年12月22日 19:00 - 21:00

Menu 雙層草莓奶酪 (約12份)

【材料】

鮮奶油	200g	糖	200g
A 糖	40g	草莓醬	200g
B 蛋糕片	4片	蛋糕片	4片
C 草莓醬	40g	牛奶	200g
D 動物性鮮奶油	40g	動物性鮮奶油	120g

【製作要領】

1. 鮮奶油以冰塊冷藏至軟化
2. 材料除糖粉外攪拌均勻
3. 動物性鮮奶油加入拌勻
4. 加入C材料拌勻後平均加入A/B/D材料拌勻中火攪拌至定型
5. 裝入蛋糕片中間層抹平上層抹平
6. 在完全冷藏後的蛋糕上擠花(單層)或雙層裝飾完成

スイーツ画像を押すと、講師提案の実際のレシピが確認できる。これによりオフラインとオンラインの連携がスムーズになる仕様。

【スーパー等での試食販売会の開催やフェアへの出展等によるプロモーションの実施・新たな販売手法の実証】

- 香港、台湾及びシンガポールにおいて、スーパー等での道産農畜産物等の試食販売会の開催や、フェアへの出展等を行い、現地の消費者等に対して、道産農畜産物等の美味しさや安全性のPRなどを実施した。

国名	フェア・プロモーションタイトル	期間	場所	概要
香港	香港・北海道フェア	2023年12月15日（金） ～17日（日）3日間	スーパーチェーン /10店舗	現地スーパーチェーン10店舗で、一般消費者向けの北海道産野菜の試食販売会と料理レシピカードの配布、現地卸・販売員を対象とした北海道産野菜に対する顧客の反応等に関するヒアリング調査を実施した。
台湾	① 牛乳料理募集キャンペーン	2023年12月20日（水） ～2024年2月15日（木）	キャンペーン特設 サイト・ECサイト・ Facebook・ Instagram	一般消費者が北海道牛乳を料理の動画・画像を各人のFacebook、Instagramにハッシュタグをつけて投稿。抽選で景品をプレゼント。あわせてECサイト（1店舗）と現地百貨店・小売店舗（17店舗）で連動キャンペーンを実施し、北海道牛乳を販売した。
	② KOL/YouTube動画配信	2024年1月11日（木） 公開	YouTube	台湾の料理系著名YouTuberとコラボし、北海道牛乳を使ったチーズマカロニを製作する動画を公開した。
	③ 試飲体験イベント 「デパートでの無料試飲フェア」	① 2023年12月22日（金） ～24日（日） ② 2023年12月29日（金） ～31日（日）	現地百貨店・小売 店舗/6店舗	一般消費者向けに北海道牛乳の試食販売とアンケート調査を実施した。
シンガポール	シンガポール・北海道フェア	2023年9月23日（土） ～24日（日）2日間	現地スーパー チェーン /10店舗	現地スーパーチェーン10店舗で、一般消費者向けの北海道産野菜の試食販売会と料理レシピカードの配布、現地卸・販売員を対象とした北海道産野菜に対する顧客の反応等に関するヒアリング調査および野菜のカット販売の実証を実施した。

■ 輸出を拡大させる方策の検討について

<成果の分析>

①. 香港

香港においては、「長芋・玉ねぎ」に続いて北海道からの青果物輸出の中心を担う作物として「ゆり根・りんご」を選択し、その定着を目指してのフェア開催を実施。いずれも昨年からの継続での取組みとなったが、「ゆり根」については、完全な定着と今後の拡大を確信する大きな成果を得ることが出来た。

②台湾

台湾では、昨今、関心度が急上昇している「牛乳」に特化した各種事業（スイーツ教室、牛乳料理募集キャンペーン（#北海道牛乳）、KOLによる動画配信、スーパー等での試飲キャンペーン）を複合的に実施した。

③シンガポール

シンガポールでの事業は、一昨年、昨年に本事業で蒔いた種の第1回収穫という位置付けで、継続的な事業展開の結果、日本を代表する商流構築の成功に至った。これらの成果は「課題発掘 → 実証 → 課題解決」のPDCAサイクルを回すことが出来たことを意味する。

■ 成果報告会の開催

- 今年度事業の実施内容の成果及び全体総括を中心に、関係者間の情報共有を図ることを目的として成果報告会を実施した。

日時：令和6年3月4日（月）10:30～12:00

会場：北海道立道民活動センター〈かでの2.7〉6階610会議室

【次第】

1. 挨拶：北海道農政部 食の安全推進局 食品政策課 農業付加価値向上担当課長 竹内 伸康 氏
2. 本事業概要説明（以下進行：合同会社ブランドスケープ）
3. 事業の実施状況
 - I. 合同会議の開催〈全3回〉
 - II. 現地の料理教室と連携したプロモーションの実施
 - III. スーパー等での試食販売会の開催やフェアへの出展等によるプロモーションの実施・新たな販売手法の実証
 - IV. 現地市場調査
4. 輸出を拡大させる方策の検討
5. 事業総括
6. 閉会

■ 事業総括

本年度の事業は、新たに挑戦した「台湾の牛乳」以外の「香港」「シンガポール」の2カ国については、PDCAサイクルが有効に回転していることを確認できた年度となった。

両国ともに昨年度の事業が、以下に該当する。

- ✓ 1週目のP（仮説作り）→D（仮説に基づく昨年度の輸出～フェア開催や現地訪問）→C（現地での課題発掘・弊社による分析）→A（Cに基づく改良点の可視化）

そして、本年度は、以下の流れとなる。

- ✓ 2週目のP（改良した仮説の立案）→D（仮説に基づく本年度の輸出～フェア開催や現地訪問）→C（現地でのサプライチェーンミーティングや弊社による分析）→A（次年度以降の品目拡大・ブランド化）

一方で関心度が高く、本年度に初めて実践した「台湾の牛乳」については、効果的な戦略が発掘された。この戦略は、これまで考えられていた手法に一石を投じる形であり、極めて効果的な分析となると想定できる。